



3月21日「国際森林デー」・5月22日「国際生物多様性の日」



国連生物多様性の10年

『「グリーンウェイブ 2017」キックオフ・フォーラム』

～2020年に向けて、世界とつながる「グリーンウェイブ」～

参加者募集要項

【日程】平成29年2月27日(月) 13:15～14:45 [受付:13:00～]

【場所】砂防会館別館 大会議室「木曾」(東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館別館1階)

生物多様性条約事務局が、5月22日「国際生物多様性の日」を中心に生物多様性保全のための行動を呼びかける、世界共通のキャンペーンである「グリーンウェイブ」。

我が国では、これまで環境省・農林水産省・国土交通省の主唱で呼びかけがなされてきましたが、2017年度からは「国連生物多様性の10年日本委員会 (UNDB-J)」も主唱に加わり、官民一体となったキャンペーンとして活動を呼びかけることとなりました。

特に、2016年12月に開催された「生物多様性条約第13回締約国会議 (COP13)」では、我が国の行政・企業・NPO等による“生物多様性の主流化”の取組が国際的にも評価されてきたところであり、「グリーンウェイブ」を活かした“生物多様性の主流化”の活性化も期待されます。

そこで、今年のキックオフ・フォーラムでは、3年後に迫った2020年を見据えて、経済界やNPO・自治体等が連携して、世界に誇る日本ならではの「グリーンウェイブ」のあり方と活性化方策について議論しますので、多くの皆さまのご参加を、お待ちしております。

【主催】「生物多様性と子どもの森」キャンペーン実行委員会、
(公社)国土緑化推進機構、美しい森林づくり全国推進会議

【会場】砂防会館別館 大会議室「木曾」

【交通】東京メトロ半蔵門線・有楽町線・南北線「永田町」駅2番出口より、徒歩約1分
東京メトロ丸の内線・銀座線「赤坂見附」駅より、徒歩約8分

【参加対象】生物多様性保全、森づくり、緑化、環境教育等にご関心のある方 150名

【参加費】無料

同時開催

本行事終了後には、以下の行事が開催されますので、奮ってご参加下さい。(詳細は次頁参照)

2月27日(月) 15:00～18:00 『CSV経営・健康経営時代の「企業×森林」フォーラム』

【Information】『グリーンウェイブ』とは？

- 生物多様性条約事務局が、2008年から世界に呼びかけている、生物多様性に対する意識を向上するためのキャンペーン。
- 国連が定めた「国際生物多様性の日」(5月22日)の現地時間午前10時に、世界中で青少年等によって植樹等の生物多様性への理解を深めるためのアクションを呼びかけています。
- このアクションが、地球上を東から西へ波のように「緑の波」が広がっていく様子から、「グリーンウェイブ」と呼んでいます。
- わが国では、日本の気候風土を鑑みて、期間は3月1日より6月15日まで、活動例としては植樹のほか、森林や樹木等の保全・手入れ、森林や樹木等とのふれあう活動等を含めて、呼びかけています。
(詳しくは、公式サイト <http://www.greenwave.go.jp/> をご覧下さい)



国連生物多様性の10年『グリーンウェイブ2017』キックオフ・フォーラム』

【内容・スケジュール】（一部予定）

【『グリーンウェイブ2017』キックオフ・フォーラム】

(13:15~14:45)

- 開会挨拶
- 基調報告 『「生物多様性条約第13回締約国会議（COP13）」等における2020年に向けた“生物多様性の主流化”及び「グリーンウェイブ2017」について』
環境省 自然環境局 生物多様性施策推進室
- 話題提供
 - 企業** 「企業参加による生物多様性の主流化」（経団連自然保護協議会）
 - 行政** 「自治体による生物多様性の主流化」（生物多様性自治体ネットワーク）
- パネルディスカッション「2020年に向けた、“グリーンウェイブ”による生物多様性の主流化」
 - ナビゲーター** 川延 昌弘（「生物多様性と子どもの森」キャンペーン実行委員会 実行委員長）
 - パネリスト** 環境省、経団連自然保護協議会、生物多様性自治体ネットワーク

【同時開催】『CSV経営・健康経営時代の「企業×森林」フォーラム』

(15:00~18:00)

[主催：美しい森林づくり全国推進会議、(公社)国土緑化推進機構]

- 基調報告
 - 講演①** 『CSV経営時代の「森林×企業」』
井上 岳一（(株)日本総合研究所 総発戦略センター）
 - 講演②** 『健康経営時代の「森林×企業」』
安藤 伸樹（健康保険組合連合会 常任理事・広報委員長（日本通運健康保険組合 理事長））
- 事例紹介
 - 事例①** 『「企業の森」における企業研修で実現する“早期離職・休業対策”』
関本 和彦（TDKラムダ(株) 管理統括部長）
 - 事例②** 『「社有林」を活用した観光資源づくり・従業員家族向け「森のようちえん」』
宮本 英樹（どさんこミュゼ(株) 代表取締役）
 - 事例③** 『「森林×企業」による観光地域づくり・森林づくり』
浅原 武志（しなの町Wood-Life Community、長野県森林セラピー協議会アドバイザー）
- パネルディスカッション『CSV経営・健康時代の「企業×森林」』
 - ナビゲーター** 宮林 茂幸（美しい森林づくり全国推進会議 事務局長、東京農業大学 教授）
 - パネリスト** 基調報告者、事例発表者、今泉 裕治（林野庁 森林利用課長）

【申込方法】 下記サイトの「申込フォーマット」よりお申込み下さい。

「フォレスト・サポーターズ」公式サイト <http://mori-zukuri.jp/>

※『CSV経営・健康経営時代の「企業×森林」フォーラム』と同一の申込フォームとなります。

【締切】 定員になり次第、申込を締め切りますので、お早めにお申し込みください。

【問合せ先】 「生物多様性と子どもの森」キャンペーン実行委員会 事務局

[E-mail] greenwavenet.com@gmail.com [フォーム] <http://www.greenwave-net.com/contact/>

※ 本事業は、独立行政法人環境再生保全機構「地球環境基金」の助成を受けて実施します。